

# 「伊仙小学校の地域踊り伝承活動の取組」

## 1 学校名

伊仙町立伊仙小学校

## 2 学年・人数

全校児童 168名

## 3 日時・場所

- (1) 練習の日時・場所  
8～9月 各地域
- (2) 発表の日時・場所  
伊仙小秋季大運動会・伊仙小運動場

## 4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能，伝統行事について

- (1) 名称  
青緑組 とうゆみ  
赤 組 意見口説き（いけんくどき）  
白 組 棒踊り（ぼうおどり）  
黒 組 エイサー

### (2) 由来

各地域の伝承の由来ははっきりしないが，伊仙小学校の運動会で，青緑組の「とうゆみ」は毎年，他の組の踊りは4年に一度披露している。

### (3) 構成等

青緑組の「とうゆみ」は地域に古くから伝わる踊りであり，豊作祈願や男女の掛け合いの踊りとなっている。他の組の踊りは，島外から伝わってきた物を伝承している。

## 5 保存会や地域との連携の具体

青緑組の「とうゆみ」は，伊仙町に古くから伝わる踊りであるということから，運動会前に全体練習を行っている。他の組の踊りの練習は，地域子ども会育成会が中心となり，夏休み後半から運動会前まで練習を行っている。

## 6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

「とうゆみ」は，運動会前の練習に本校職員が青緑組の方に踊り方を教えてもらい，その職員が指導したり，青緑組の方を講師にお願いしたりして練習に取り組んでいる。運動会当日は，青緑組の保護者が先頭に立って踊ることで雰囲気盛り上げている。他の組は，地域子ども会育成会長を中心に，地域の方々の協力を得ながら練習に取り組んでいる。

運動会終了後は，学校便りで地域踊りの様子を校区内に伝え，積極的に広報している。

## 7 取組の様子（練習状況，発表の場等）



【青緑組「とうゆみ」】



【黒組「エイサー」】



【白組「棒踊り」】



【赤組「意見口説き」】

## 8 参加児童生徒・保護者・保存会・教員等の感想・意見

### 【児童】

- ・ 「とうゆみ」の歌詞は方言で意味が分からないけど、みんなで踊れるので楽しいです。
- ・ 「棒踊り」の練習は大変だったけど、かっこよく踊れたのでよかった。
- ・ 「エイサー」で踊りながら太鼓を打つのが難しかった。

### 【保護者】

- ・ 練習は夜間になるので負担に感じるが、踊り終わった後は、子どもたちも保護者も満足感がある。

### 【教職員】

- ・ 保護者・地域の方の協力で、「地域踊り」が伊仙小学校の伝統として根付いているのはとてもありがたい。この伝統がいつまでも続くように、保護者や地域の方と連携を深めていきたい。

### 【地域の方から】

- ・ 各地域の踊りは、今は小学校の運動会でしか見ることができないので、いつまでも続けていってほしい。